



加西市① 最先端のSTEAMプログラムを公立校で提供し続けたい！
加西市② 教育DXで非認知能力は測れるか？！データでより良い教育を実現
加西市③ 経験とデータの相乗効果で、教師の授業力を次のステージへ

【複合課題】加西市 教育委員会 学校教育課 × 株式会社スピード
リーフラス株式会社
LinksAI合同会社

複合枠のテーマと課題

＜複合枠で解決したいテーマ＞

「3C次世代型人材」を育成

(Challenge) 正解のない問題に 挑 戦

(Collaborate) 多様な他者と 協 働

(Create) 新しい価値を 創 造



＜課題の設定方法＞

「教育の充実」と「教員の負担軽減」というトレードオフの関係にある課題を設定し、持続可能な教育の充実を実現

＜各課題の概要＞

1. スタートアップが授業を行うSTEAMプログラム等の開発（授業の充実）

説明：公立小中学校のSTEAM教育の多様なプログラム提供、開発

プログラムの提供事業者との連携、調整も含めたコーディネート of 課題把握

2. 非認知能力指標作成、評価実施（児童生徒の適性や育成の可視化）

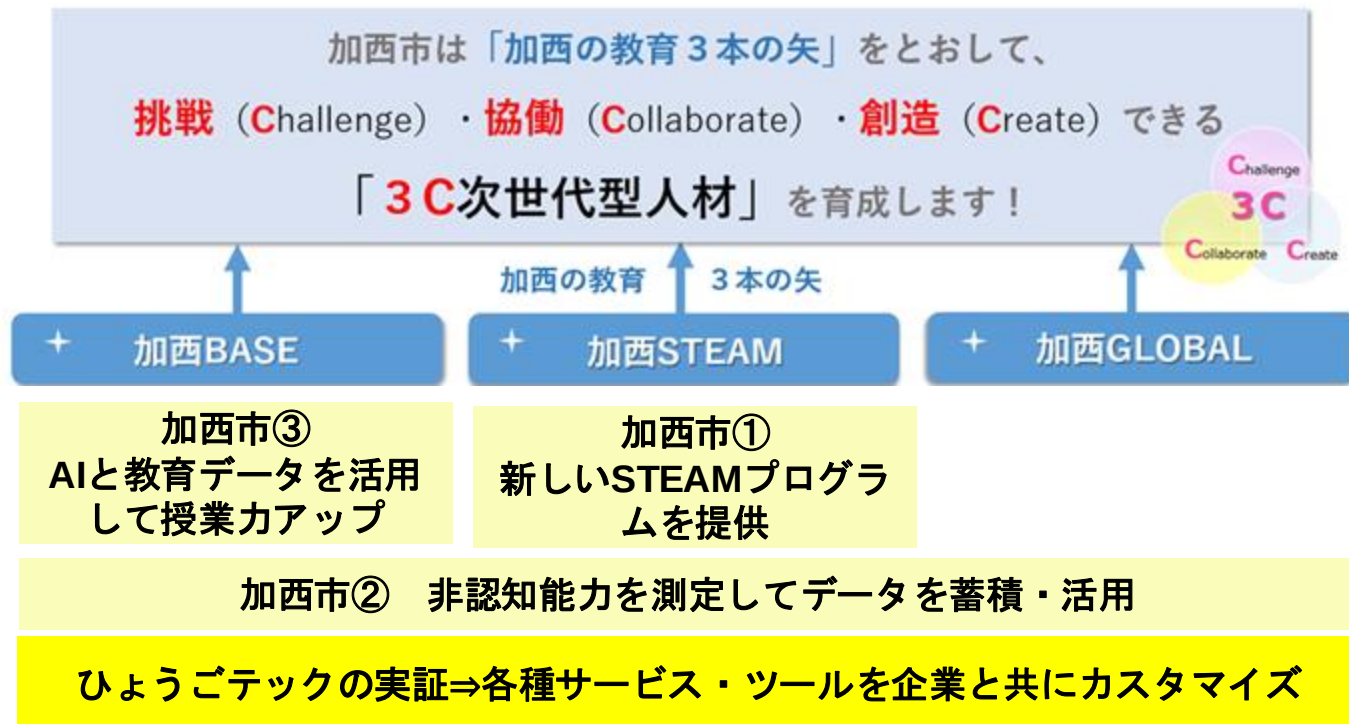
説明：児童生徒の非認知能力の指標策定とアセスメントの実施、効果的な活用方法の模索

3. AIや映像データを活用した教職員の授業力アップ（教員の負担軽減）

説明：AIや音声データを活用した授業分析等による授業力向上と教員の負担軽減

テーマとしての取組結果

AIを活用して教員の時間を創出し、その時間を活用してスタートアップ等と協働して新しいSTEAMプログラムを提供し、STEAMプログラムや授業が3Cの向上に寄与しているかを測定して確認できるという一連の流れが見えてきました。



今後の展開

今後の展開

今後の協議を踏まえて実施内容を模索

<想定>

1. 生成AI支援ツールの機能拡充と教職員へのサポート体制強化を通して学校現場の業務効率化とICT活用の促進
2. 学校と連携したSTEAMプログラムの共同開発、教職員の積極的な関与、効果測定や予算確保等の多角的な取り組み
3. 非認知能力の測定結果の活用に向けたアウトプットのカスタマイズ、教職員への周知とサポート体制の強化

今後の取組

関係機関および関係部局と連携を図りつつ、財源の確保に向けて模索してまいります。